

未来のビジネスを後押しする SDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

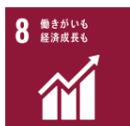
SDGs は、

1. 持続可能性を追求するための経営戦略となり
2. これからのビジネスチャンスを見極める指針でもあり
3. 国内外の関連企業と「価値観」を共有することで
予期せぬリスクを軽減する効果がある

とされています。

SDGs は、目標 8「働きがいも経済成長も」にあるように、「生産活動や、雇用、イノベーションの担い手」として重要なプレーヤーに位置付けられています。

SPOT INFO NOTICE® を設置して頂くと、貴社の SDGs への取り組みとして、SDGs 目標の 8,11,13 に貢献致します。また、その旨を社内外へ発信して頂けます。



**働きがいも
経済成長も**

社会生活の安心、安全を支える
気象情報の提供



**住み続けられる
まちづくりを**

気象情報に基づく行動変容への貢献



**気候変動に
具体的な対策を**

世界規模の気候変動にも対応し、
誰もが快適に暮らせる持続可能な
社会の実現

青山シビルエンジニアリング株式会社も持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SPOT INFO NOTICE®

地球の鼓動を、みる時代

局地的気象情報と連動したデジタルサイネージ

国土交通省 新技術情報提供システム (NETIS) 登録番号 : KT-230272

お問い合わせ先



青山シビルエンジニアリング 株式会社

〒107-0052

東京都港区赤坂 8 丁目 4 番 3 号
エルマノス赤坂ビル

TEL 03-3404-7311(代表)

受付時間 9:00~18:00(土日祝休)

MAIL webadmin@ace-geo.jp

設立 昭和 27 年 4 月

【許可・登録】

気象予報業務 (許可第 216 号)

特定建設業 (東京都 特-1 第 124660 号)

地質調査業者 (国土交通省 質 31 第 2468 号)

土壌汚染対策法指定調査機関 (環 2003-3-2009)

測量業 (第 (3)-32031 号)



<http://www.ace-geo.jp>



SPOT INFO NOTICE®

地球の鼓動を、みる時代

それは、刻一刻と変化する気象情報を、表示する時代。
マイクロスケールで気象情報を観測。

地質調査・建設業コンサルタントが行う

局地的気象情報と連動したデジタルサイネージ。

01 高精度な 気象観測情報



リアルタイムかつ局地的で高精度の気象観測情報を提供。
検定に合格した気象測器から取得した高品質な気象観測データ。

02 スタイリッシュな デザイン



周辺環境との親和性を考慮したデザイン。必要な気象情報が一目で分かる優れた「視認性」。通行人の目を惹きつける「誘目性」。

意匠取得済み (意匠第 1732154 号)

03 【準備中】AI による 局地的天気予報の配信



弊社独自の気象観測網からの気象情報等を基に、AI による局地的かつ高精度な天気予報を提供。

特許取得済み (特許第 6916543 号)

04 表示画面を 自由にレイアウト



効率的な運用が出来るクラウド配信タイプ。
ネット環境があれば遠隔でもドラッグ & ドロップで簡単操作。コンテンツ制作から配信までを簡単に実現可能。

05 最新データによる 正確な熱中症情報



暑さ指数 (WBGT 値) は、10 分おきに更新される気象測器によって測定された実測値を用いて、小野ら (2014) の式*により算出。屋外での作業に有益。

*小野雅司ら (2014) 「通常観測気象要素を用いた WBGT の推定」日生気誌より。

06 多種多様な コンテンツの配信



一週間の予定表やお知らせをクラウド上のカレンダーに登録する事で容易に配信。写真、動画、Word、Excel、PDF 等のデータも配信可能。

名称変更可能

設置場所に応じて自由に入力可能。

リアルタイムな気象情報

気温、湿度、平均風速、平均風向、10 分間積算雨量、1 時間積算雨量、熱中症情報を配信。

熱中症対策に最適

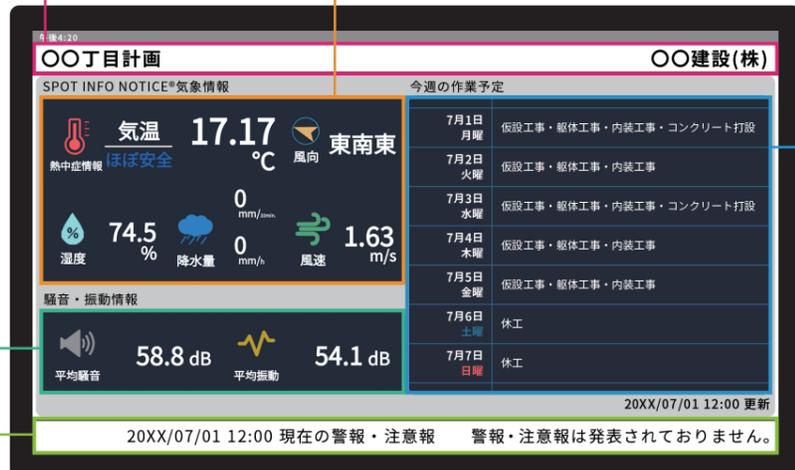
弊社独自の気象観測情報を用いて正確な暑さ指数 (WBGT 値) を計算して表示。

騒音、振動表示

特定建設作業等において、周辺地域の方々の生活環境が保全されている事を分かりやすく表示。

最新の気象警報・ 注意報を配信

気象庁から発表中の気象警報・注意報をテロップで表示。



表示させる情報を 柔軟にカスタマイズ

一週間の予定、お知らせ、静止画、動画を、自由に複数表示可能。



弊社独自の高精度・高密度 気象観測情報

独自に設置する気象測器を用いて、東京 23 区を中心約 2km メッシュの高密度の観測網を構築し、リアルタイムかつ局地的で高精度の気象観測情報を提供。

※気象庁アメダスは約 20km 間隔

気象観測網から離れている場合や、お客様からのご要望がある場合は、直接現地に気象測器を設置し、ピンポイントで気象観測情報を取得して配信。

気象測器は、気象業務法第 6 条 (気象庁以外の者の行う気象観測) と第 9 条 (観測に使用する気象測器) に対応した検定品を使用。

ご利用シーン

工事現場 / 現場事務所



現場のピンポイント・リアルタイムな気象観測情報、騒音・振動情報、今週の作業予定、建築パース、ヒヤリハット報告書など視認性良く作業員や通行人に向けた情報を配信可能。防犯カメラも外付可能。

エントランス / 掲示板



動線に設置することにより、繰り返し様々な情報を伝達。例えば、リアルタイムな気象観測情報と共に、エレベータ工事、断水等の情報を配信。紙での掲示よりも視認性がアップ。

商業施設



スタイリッシュなデザインで、テナント毎の宣伝や施設全体のお知らせを配信。また、リアルタイムな気象観測情報に応じて、静止画や動画を各店舗がアレンジして配信可能。

受付 / 待合室



ゴルフ場やテニスコート等、天候の影響がある屋外スポーツ施設の受付に。気象観測情報をスポーツに活用して、ハイパフォーマンスを発揮。また、運用側は施設の安全管理に活用できます。